

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和04年02月02日

計画の名称	草加市における浸水対策基盤整備及び下水道施設の老朽化対策（防災・安全）													
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	草加市													
計画の目標	公共下水道施設の計画的な改築・更新及び地震対策を行うとともに、台風や大雨時からの浸水被害の軽減を図り、安全・安心な生活環境を提供する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		2,573	A	2,573	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H27当初)	(H29末)	(H31末)
1	地震対策事業により、液状化によるマンホール浮上防止対策実施率を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。			
	地震時液状化によるマンホール浮上防止対策実施率 対策実施したマンホール箇所数（278箇所）／対策必要マンホール箇所数（278箇所）	0%	66%	100%
2	地震対策事業により、各防災拠点のマンホールトイレシステム設置率を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。			
	マンホールトイレシステム設置率 設置箇所数（56基）／必要設置箇所数（56基）	0%	73%	100%
3	地震対策事業により、下水道施設の耐震化詳細設計を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。			
	下水道施設の耐震化詳細設計 耐震化詳細設計延長（25.96km）／耐震化詳細設計必要延長（25.96km）	0%	52%	100%
4	長寿命化事業により、緊急輸送路上のマンホール蓋の改善を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。			
	緊急輸送路上のマンホール蓋老朽改善実施数 対策実施したマンホール蓋箇所数（268箇所）／対策必要マンホール蓋箇所数（268箇所）	0%	73%	100%
5	長寿命化事業により、管渠長寿命化計画策定率を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。			
	管渠長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済みの管渠延長（11.6km）／長寿命化計画を策定すべき管渠延長（11.6km）	0%	100%	100%
6	長寿命化事業により、更生すべき管渠の更生率を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。			
	管渠更生率 更生済みの管渠延長（120m）／更生すべき管渠延長（120m）	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	草加市	直接	草加市	管渠（ 污水）	－	草加市下水道総合地震対 策事業	①人孔浮上防止対策278箇所 ②マンホールトイレシステ ム設置56基 ③下水道施設の 耐震化詳細設計25.96km	草加市	■	■	■	■	■	607		－
	A07-002	下水道	一般	草加市	直接	草加市	管渠（ 污水）	改築	草加市下水道長寿命化事 業	①人孔蓋布設替え268箇所 ②管渠長寿命化計画策定11.6 km ③管渠更生120m	草加市	■	■	■	■	■	97		策定済
	A07-003	下水道	一般	草加市	直接	草加市	管渠（ 雨水）	新設	上根幹線整備事業	□2000～2300 L=0.11km 事 後調査委託、損失補償	草加市	■	■	■			216		－
	A07-004	下水道	一般	草加市	直接	草加市	管渠（ 雨水）	新設	上根幹線枝線整備事業	□600～□1000 L=0.45km 基本、実施設計委託 事前、 事後調査委託 損失補償	草加市		■	■	■	■	354		－
A07-005	下水道	一般	草加市	直接	草加市	ポンプ 場	改築	松江第1排水機場長寿命化 事業	機械設備	草加市		■	■			116		策定済	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-006	下水道	一般	草加市	直接	草加市	ポンプ 場	改築	中央ポンプ場長寿命化事業	機械設備	草加市	■					56		策定済
	A07-007	下水道	一般	草加市	直接	草加市	ポンプ 場	改築	松原排水機場長寿命化事業	電気設備、機械設備	草加市			■	■	■	297		策定済
	A07-008	下水道	一般	草加市	直接	草加市	管渠（ 雨水）	新設	松原雨水3号幹線枝線整備事業	□600～1500 L=1.67km 実 施設計委託	草加市		■	■	■	■	618		－
	A07-009	下水道	一般	草加市	直接	草加市	管渠（ 雨水）	新設	一の橋放水路枝線整備事業	基本、実施設計委託 ゲート 整備	草加市			■	■	■	142		－
	A07-010	下水道	一般	草加市	直接	草加市	－	改築	下水道ストックマネジメント	計画策定	草加市				■	■	70		－
										小計						2,573			
										合計						2,573			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
草加市社会資本整備総合交付金評価委員会において審議	令和3年10月25日
	公表の方法
	市ホームページ

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	地震対策事業については耐震化詳細設計を行ったことにより、今後の整備が可能となったほか、マンホールトイレの設置について56基を設置することによって災害時に使用できるようになった。また、人孔浮上防止工事を65箇所整備したことによって汚水人孔の耐震化が図られた。 長寿命化事業については污水管渠の更生127.6m及び緊急輸送路の人孔蓋を165箇所交換したことによって下水道管渠の長寿命化及び下水道管渠に起因する事故の防止が図られた。雨水排水機場は計画どおり3箇所を対策したことによって故障等による浸水被害の防止が図られた。 浸水対策事業については雨水管渠整備により、2排水区（114.40ha）において、整備面積が1.7ha（1.5%）から24.87ha（21.81%）となり、また樋管整備を実施したことにより浸水被害の軽減が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	基幹事業はすべて定量的指標の対象としているため該当なし

○特記事項（今後の方針等）

汚水事業について、引き続き社会資本整備計画に基づき、地震対策事業を行う。 また長寿命化計画に変わり、新たに策定したストックマネジメント計画に基づき改築・更新事業を行う。 雨水事業について、引き続き浸水対策軽減に向け、公共雨水未整備地区である浸水常襲地区において整備を実施し、浸水軽減を図る。また雨水排水機場においてもストックマネジメント計画に基づき改築・更新に係る長寿命化計画を策定し、施設の延命を図る。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	地震対策事業により、液状化によるマンホール浮上防止対策実施率を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。		
	最 終 目標値	100%	目標達成
	最 終 実績値	287%	
2	地震対策事業により、各防災拠点のマンホールトイレシステム設置率を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。		
	最 終 目標値	100%	目標達成
	最 終 実績値	100%	
3	地震対策事業により、下水道施設の耐震化詳細設計を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。		
	最 終 目標値	100%	目標達成
	最 終 実績値	148%	
4	長寿命化事業により、緊急輸送路上のマンホール蓋の改善を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。		
	最 終 目標値	100%	近年の自然災害の頻発化・激甚化に伴い、地震対策事業を優先的に実施したことにより長寿命化事業の予算の確保が困難であったため。
	最 終 実績値	62%	
5	長寿命化事業により、管渠長寿命化計画策定率を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。		
	最 終 目標値	100%	長寿命化支援制度から公共下水道ストックマネジメント支援制度に移行したため。
	最 終 実績値	0%	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
6	長寿命化事業により、更生すべき管渠の更生率を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。		
	最 終 目標値	100%	目標達成
	最 終 実績値	107%	
7	排水機場施設の長寿命化計画に基づく改築・更新の実施率を0%（H27）から60%（H31）に増加させる。		
	最 終 目標値	60%	目標達成
	最 終 実績値	60%	
8	浸水対策を目的とした雨水整備面積を1.5%（H27）から21.7%（H31）に増加させる。		
	最 終 目標値	21%	目標達成
	最 終 実績値	22%	
9	浸水対策を目的とした雨水ゲート整備実施率を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。		
	最 終 目標値	100%	目標達成
	最 終 実績値	100%	
10	下水道ストックマネジメント実施方針及び計画策定の進捗率を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。		
	最 終 目標値	100%	目標達成
	最 終 実績値	100%	